

中小機構の概要

(T-Biz概要を含む)

独立行政法人中小企業基盤整備機構 東北本部

本部長 杉村 均

1. 中小機構の概要

名称：独立行政法人中小企業基盤整備機構
※経済産業省所管の中小企業政策の実施機関

設立：平成16年7月
(中小企業総合事業団、地域振興整備公団、産業基盤整備基金の三法人が統合)

目的：中小企業政策全般にわたる総合的な実施機関として、起業・創業期から成長期、成熟期にいたるまで、企業の成長ステージに合わせた多様な支援施策を実施

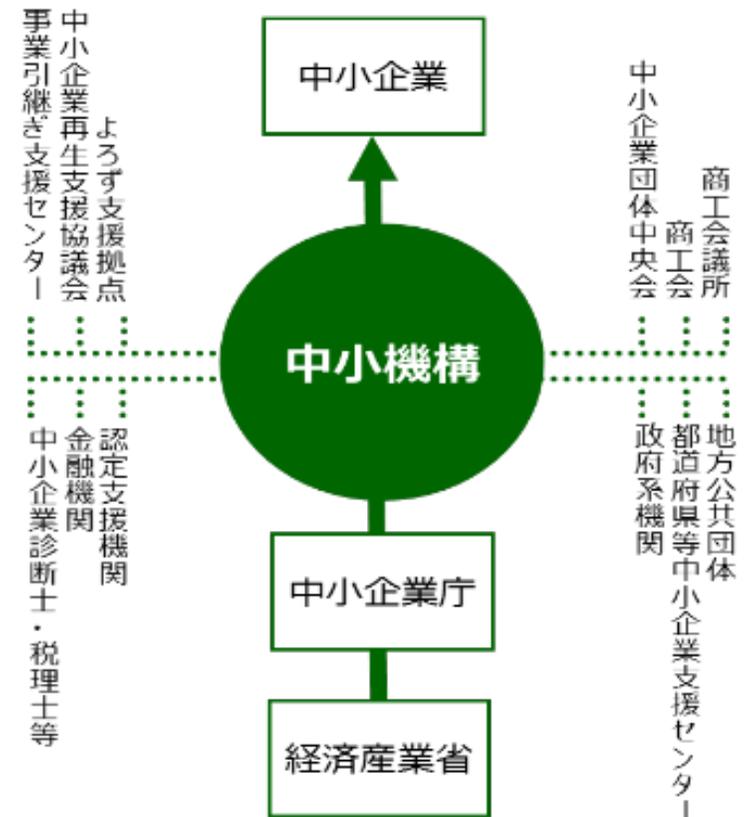
拠点：本部、地域本部等（10ヶ所）、中小企業大学校（9校）

東北本部：東北6県を対象に事業を実施。
本部事務所・仙台校（人材育成施設）・
T-Biz（インキュベーション施設）



人員：職員約740名
外部専門家約3,400人。
(例：中小企業診断士、弁護士、公認会計士、弁理士、大手企業OBなど)

中小機構と支援機関ネットワーク



2. 中小機構の事業紹介

《基本支援機能》

課題解決支援

専門家継続派遣
窓口相談
専門家登録 3,400名

人材育成支援

中小企業大学校
全国9校
年間延べ2万人受講

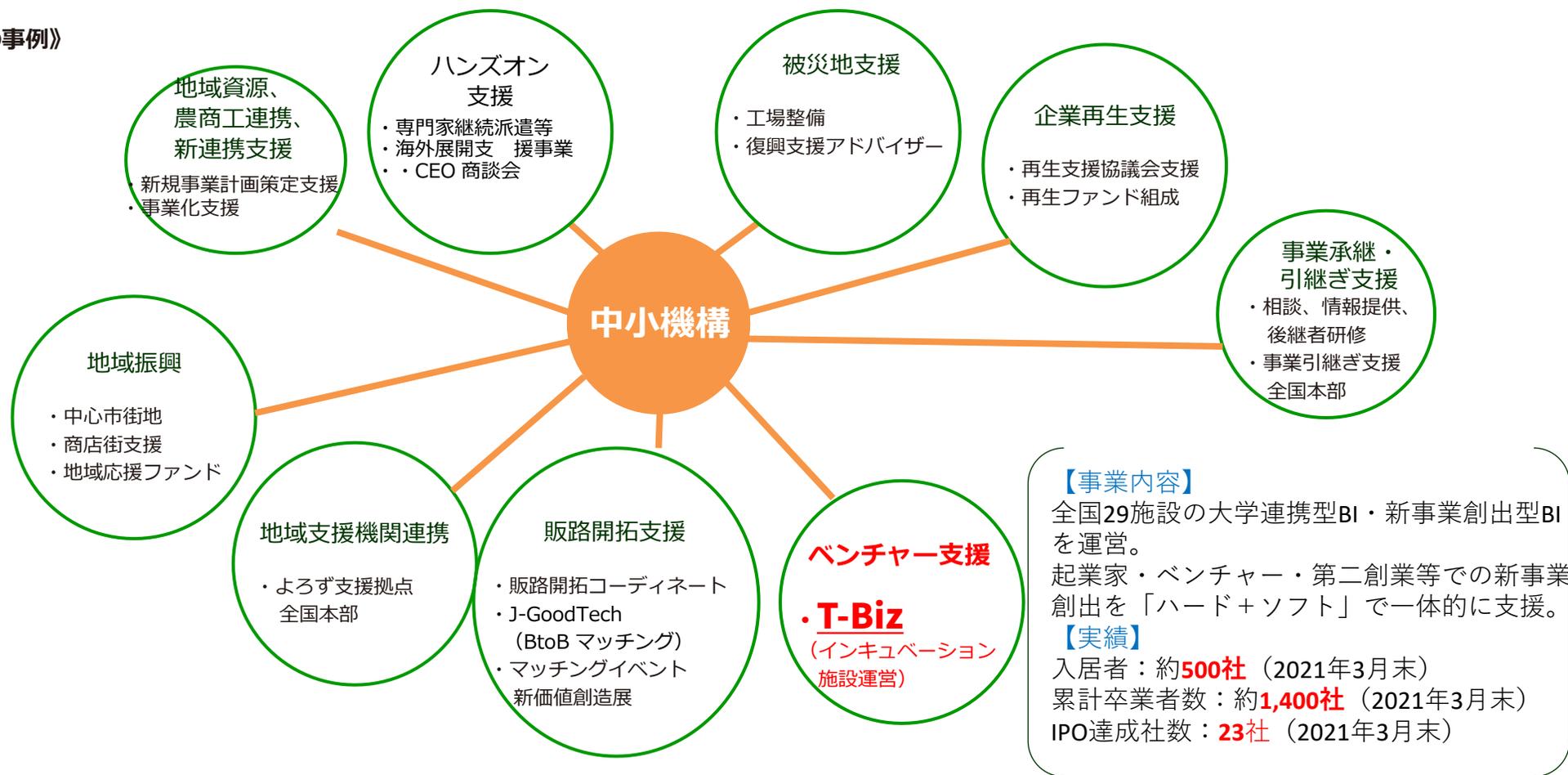
共済事業

小規模企業共済133万人加入
倒産防止共済40万社加入

出資等

ファンド組成数 209件

《支援の事例》



3. 企業の成長段階に応じてサポート

企業の成長段階・ステージに応じ、国内課題から海外展開まで様々な支援を実施



創業、人材育成、現場改善、経営力強化、etc.
数ある経営課題の1つとして海外展開を支援

4. 東北大学連携ビジネスインキュベータ(T-Biz)の事業支援

T-Bizにおける入居企業支援

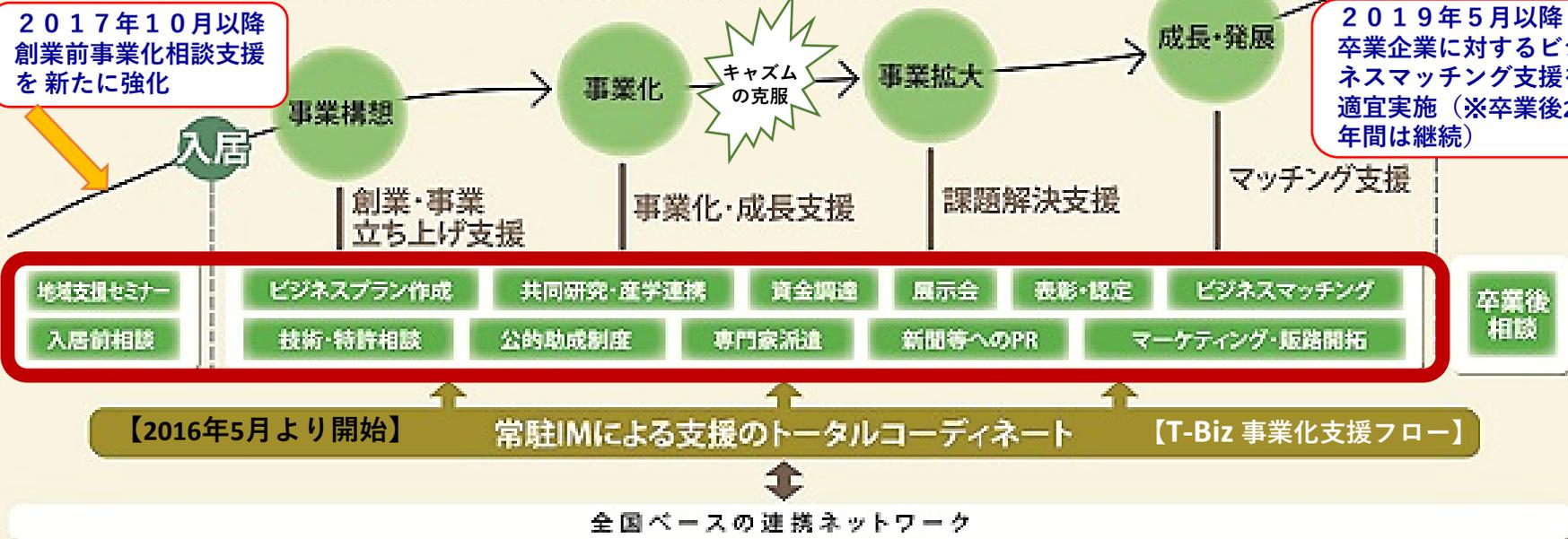
施設常駐のインキュベーション・マネージャーに（IM）による「伴走型支援」と中小機構が全国規模で提供する様々な支援を組み合わせることで入居企業を支援

成長発展段階に応じたハンズオン支援

様々な経営課題を解決するため、経験豊富な常駐IMが無料で支援します。

2017年10月以降
創業前事業化相談支援
を新たに強化

2019年5月以降
卒業企業に対するビジ
ネスマッチング支援を
適宜実施（※卒業後2
年間は継続）



ものづくり支援

中小企業の研究開発について計画作成や事業化に向けたアドバイスを行う制度です。

新価値創造展

企業連携、新市場の開拓などを旨す中小企業を支援する中小機構主催の展示会です。

J-GoodTech

日本の中小企業の優れた技術や製品を集め世界に発信するBtoBマッチングサイトです。

共催 国際展示商談会 “ Bio Japan ”

主催 ベンチャー起業家表彰 “ Japan Venture Award ”

5. T-Biz 入居企業事業化構成ピラミッド

各社における中核事業概要

